

はじめに

この報告集は, 2023年9月11日から13日までの3日間, 立命館アジア太平洋大学において行なわれた研究集会「第15回福岡数論研究集会」の報告集です. この研究集会は, 一部日本学術振興会科学研究費基盤研究(A) JP21H04430, 挑戦的研究(開拓) JP21K18141 (研究代表者: 金子昌信) の補助により開催されました.

5年ぶりに大分県別府市での開催となりました本研究集会は, 多数の参加者による質疑応答を含む交流によって, 盛会のうちに幕を閉じました. 特に, 快く講演を引き受けていただき, 興味深い講演をしていただきました講演者の皆様に, 心よりお礼申し上げます.

2023年12月

世話人: 金子 昌信 (九州大学)
権 寧魯 (九州大学)
岸 康弘 (愛知教育大学)
高妻 倫太郎 (立命館アジア太平洋大学)
松坂 俊輝 (九州大学)

目次

はじめに	i
目次	iii
講演プログラム	v
1. 重さ 2 の保型形式の 2 次捻りに対する L 関数の中心値の 2 進付値について	1
足立 大雅 (九州大学)	
2. Determination of normalized extremal quasimodular forms of depth 1 with integral Fourier coefficients	11
中屋 智瑛 (九州大学)	
3. Square-free レベルの 2 次 Siegel カスプ形式に対する Rankin-Selberg 積分について	25
久家 聖二 (上智大学)	
4. モジュラス付きモチーフの実現関手	39
小泉 淳之介 (東京大学)	
5. あるタイプの超楕円曲線の虚 2 次整数点の強有限性について	47
小松 亨	
6. 有限代数的数とその計算例	51
山本 修司 (慶應義塾大学)	
7. Semiabelian extension について	57
木田 雅成 (東京理科大学)	
8. イデアル類群及び岩澤加群の大きさ・複雑さについて	65
栗原 将人 (慶應義塾大学)	
9. Bettin-Conrey のコタンジェント和に対する相互法則について	75
赤塚 広隆 (小樽商科大学)	
10. Ramanujan と関係する指数型不定方程式	83
寺井 伸浩 (大分大学)	